

日本介護福祉学会第22回大会公開講座
日本認知症ケア学会認知症ケア専門士単位認定

認知症介護における環境支援の手法と実践方法

日時：2014年10月4日（土）9：00～12：00

場所：〒204-8555 清瀬市竹丘3-1-30 日本社会事業大学 講堂

参加費：無料

申し込み：<http://www.jarcw2014.info> にお申し込みください。

講師：日本社会事業大学大学院特任教授 児玉桂子・環境づくり実践施設ほか

■ Program

1. 「認知症高齢者に配慮した施設環境づくり支援プログラム」の視点と手法

児玉桂子

テーマ：6ステップから構成される施設環境づくり支援プログラムのPEAP（認知症ケア環境指針）やキャプション評価法などの重要なツールを学ぶ。

2. 施設環境づくり実践のノーハウ

司会 社会事業研究所 鈴木みな子

1) 特別養護老人ホームにおける実践方法：

テーマ：環境支援を認知症介護技術として定着させ、利用者の生活やケアプランに活かす

報告：練馬区社会福祉事業団 富士見台特別養護老人ホーム 海老根典子

2) デイサービスにおける実践方法：

テーマ：利用者の声を取り入れた取り組みの積み重ねで、デイサービスの過ごし方を変える

報告：社会福祉法人マザアス東久留米通所サービス氷川台 大野智美

（アクティブ福祉 in 東京 2013 で東京都福祉保健局長賞）

3) 環境支援の継続のための実践方法：

テーマ：環境づくりを継続するために、現場職員による相互訪問・評価の取り組み

報告：練馬区社会福祉事業団 サービス向上担当課 河野敦子

■ 主旨

世界的な潮流である認知症の人へのパーソン・センタード・ケア（本人主体のケア）の実現には、大きな影響力がある環境をプラスに変える環境支援は欠かせません。「認知症高齢者に配慮した施設環境づくり支援プログラム」は、特養やデイサービスなど多様な施設で取り組むことが可能であり、環境や認知症ケアの向上、職員の意識改革、認知症高齢者の行動の改善など幅広い効果が検証されています。今回の研修会では、環境支援の基本から先駆的实践まで幅広く学ぶことができます。ご紹介する環境支援は、どこの施設でも取り組み可能な身近な内容です。ぜひ、あなたの施設でも取り組んでみませんか。充実した資料を用意して、ご参加をお待ち申し上げます。